

高退協ニュース

高知高退協事務局

2009. 5. 1
No.158
2009年
5月 1日

高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸の内2丁目1-10
TEL 088-1822-1682
TEL 088-1822-11893
郵便振替口座 0165012111893

〇九年 定期総会開く

高退協定期総会が、四月二十五日(土)高知城ホールで四二名の参加で開催されました。議長選出の後、八名の物故者に黙祷し、三谷会長のユーモアを交えた挨拶の後、一二名の新加入の紹介がありました。

続いて、米満高教組委員長から「五月人勸でボーナス減額など厳しい状況だが頑張りたい」「憲法九条を守る『三億円基金』にご協力を」などメッセージがありました。

審議の中では、「魅力ある高退協にするには」「会員を増やすには」「支部体制作り」についてや「山の会」について等、活発な論議がありました。また、憲法問題では、二名の方から資料を用いての補強意見もありました。更に高校教研へのとりくみ強化の項目が追加されました。続いて、決算・予算と規約改正、新役員体制が承認され閉会しました。

総会終了後には、柳井卓さんを講師に「音楽は心のビタミン」と題した講演と音楽鑑賞のひとつとが楽しみ、楽しいひとときを過ごしました。

なお、総会で選出された役員及び退任した役員は次の通りです。

「本年度役員」

- 会長 三谷 隆彦
- 副会長 渡辺 正子
- 事務局長 土居 正明
- 事務局次長 小澤幸次郎
- 常任委員 中村 正博
- 梶原 詳三
- 田所 昌澄
- 松山 和雄
- 井垣 政利
- 島本 聡

顧問

- 土居 康男
- 橋元 陽一
- 浜田 理佳
- 岡崎 清恵
- 和田 明

監査委員

- 千葉 繁之
- 山脇 正昭

役員選考委員

- 林 応子
- 坂本 敬子
- 鎌田 伸一
- 胡摩崎ゆう子

(退任)

- 事務局長 原 淳

退職者を励まし 新加入を祝う会

盛大に開かれる

総会に続き、退職者を励まし新加入を祝う会が四階ホールにて、全体で百名を超える参加で盛大に開かれました。高退協からも四十一名が参加しました。

祝う会は、米満高教組委員長の挨拶、三谷高退協会長の乾杯の音頭で始まり、第一部の退職者を励ます会では、本年度退職の岡林、門田、公文、是澤(啓)、是澤(守)、田上、橋元、森下、横井の各氏から思いのこもった挨拶がありました。また、第二部の新加入を祝う会では四名の高教組新組合員が、それぞれ職場の代表者によって紹介され、力強く挨拶をされました。

なお、本年度高退協に加入された方々は次のとおりです。

本年度会員は四百十名でスタートしました。

- 岡林登志郎 (高知北)
- 門田 滋子 (高知商)
- 公文千賀子 (高知商)
- 是澤 啓子 (中 村)
- 是澤 守義 (幡多農)
- 田上 悦子 (高知西)
- 中川 仁志 (宿毛定)
- 橋元 陽一 (高 岡)
- 森下清二郎 (佐 川)
- 横井 啓介 (高知盲)
- 野中 啓子 (窪 川)
- 片岡 啓輔 (高知東)

活動に

ご協力を

会長 三谷隆彦

四月初めにお届けしました議案を総会に提案し、さらに次の点を追加しました。経過報告では勤評闘争五〇周年記念集會を成功させ、闘争の今日的意義を明らかにしました。原稿や寄付においても多大なご協力をいただきました。機関誌「こうたいきょう」を勤評闘争五〇周年記念特集にしました。本年三月公立高校障害児学校などの退職者約八〇名全員に「新しい世界へのお誘い」という高退協加入案内を送りました。活動方針では教研集會に積極的に参加します。支部体制を整え会員との連絡を密にします。以上承認されました。規約改正により事務局次長を若干名おおくことになりました。役員も原案通り可決しました。皆様のご協力よろしく願います。

憲法を守る基金には一万八千五百円の寄付を頂き、全額高教組に納めました。

総会後「音楽のたのしみ、歌の癒し」と題する柳井卓氏のお話があり、CDのオペラに耳を傾けました。宿毛出身の岡本知高氏は世界に数人しかいない男性ソプラノ歌手です。拡声器を通さない本物の肉声を聴きたくなりしました。

退職者を励ます会が盛大に開かれました。退職者のうち出席した九名全員高退協に加入しました。快い宴です。私の腰痛も酒で麻痺し痛みが無くなりました。ある先輩が私に酒を注ぎますので「これ以上飲んだら公園で裸になるかもしれん」と手一杯にふたをしますと、その先輩は「おまんは逮捕されても新聞に載るほど有名なじゃない」と言うのです。また別の方は「おまんこりや、裸になっても誰っちや見てくりやせん」と言うので安心して飲みました。ところで困ったことに、私は酩酊したときのことは何も記憶に残っていません。警察に通報する人もいなかったのでしょうか。

第八〇回メーデー
参加者20名は、五月晴れのもと元気に参加しました



車声老話

介護雑感

92歳の母は、現在要介護3で在宅介護が可能で、週2回のデイケアを利用している。

在職中は、親と向かい合うゆとりも持たなかったが、現在は母を通して心身の老いてゆくことの大変さを私なりに理解している段階である。

昨秋から年末にかけて、近隣の地域で孤独死が2件もあつたという胸の痛む話を耳にして驚いたが、私の住む団地でも高齢者の一人住まいが多く見られる。お隣の一人暮らしの高齢者は、訪問ヘルパーを受けているが、掃除、洗濯、買い物、食事作りなどの援助は時間制約があり、ヘルパーも利用者も双方が苦心されている。

我が家も家庭における介護が不可能になった場合、母が入所できる施設についてケア・マネージャに尋ねると待機者が多く「即入所」は難しいこと、又、ショートステイも計画的に申し込んでないと難しいというところがわかった。

高齢者のみの夫婦世帯や高齢者単身世帯が増加している中で介護保険料は、確実に引かれていくのに利用がままならないという心細い現実がある。

2015年頃は、団塊の世代が高齢者の仲間入りをして高齢者人口は、3300万人になり、一人暮らし高齢者世帯は、570万世帯になるといふ。介護難民といふ言葉が頭をよぎる。

介護保険制度は、10年目を迎えたが、この間、いろいろな問題を提起してきた。一つは必要なサービスの充実と保障。又、個人負担の地域格差やその軽減。

一つは、介護労働者の労働条件の改善。福祉労働を志した者が、安心と生き甲斐を持つて働ける状況を作ること。一つは、民間へ丸投げした為生じた悪徳介護ビジネス産業の跋扈を許さない行政の厳正な審査や適正で責任ある指導などである。

この4月の介護制度の見直しで、介護報酬が3%引き上げられたことは良かったと思うが、新たな介護判定基準のもと、従来の判定結果より、軽度化され、従来のサービスが受けられないケースが全国的に生じ、再び、見直しを表明するといふお粗末さを露呈した。

数年前制定された障害者自立支援法も同じく自立という名前のもと、支援をより必要とする重度の方が自己負担が多くなるという矛盾が明らかになり、それも見直されることになっているから、両制度とも結局は、膨れあがる社会保障予算の抑制の為の施策であつたことになる。

「揺りかごから墓場まで（保障）」は、国民皆保険と共にかつて福祉の理念を象徴する言葉であつたが、惨憺たる日本の国の現状である。就労の場がない生活者が膨大にいたりことや飢えも病気も障害の大変さも理解できないノー天気(?)な政治家が、我々の血税で莫大な金額の戦間機をおもちやのごとく買って満足している。このような政治家を選んだのは有権者の責任でもある。

来る選挙では、賢明な審判を下したいものだ。

(田村 まさこ)

「後期高齢者医療」1年抗議集会



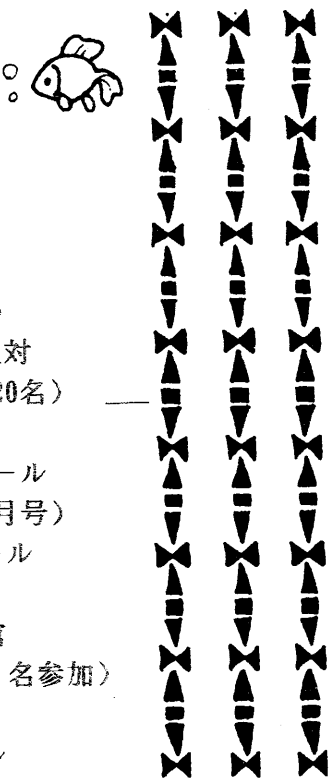
「姥捨制度はゴメンだ」とデモ行進

後期高齢者医療制度が実施されて1年。保険料が大引きされる年金支給日の4月15日、「姥捨て制度はゴメン」と制度廃止と療養ベット削減に反対する厚休み集会が高知市役所前で開かれ120人が参加しました。

県社会保障推進協議会の山岡博明事務局長が「高齢者の尊厳を踏みにじる制度は即廃止し、国民的討議を起すべき。療養ベットを残せ」という知事に宛てた署名も15000筆集まるなど運動が広がっている」と報告。

高知生協病院で介護窓口を担当しているケアマネジャーの赤木由香里さんが、介護認定基準の問題点を指摘しながら「高齢者の医療と介護にかけられている改善は、将来の現役世代の安心をも奪うもの。力を合わせて社会保障の改善を」と訴えました。集会終了後、参加者は商店街をデモ行進しました。

- これからの主な日程
- 5月 8日(金)午後1時30分～4時 県高齢者運動連絡会総会・学習講演会 ソーレ
 - 5月11日(月)平和大行進四国コース・高松を出発、高知入りは6月7日～28日
 - 5月12日(火)午後1時30分～3時30分 県革新懇代表世話人会
 - 5月17日(日)午後2時～ 山原健二郎資料室友の会総会 高知城ホール
 - 5月30日(土)午後3時30分～ 『9条しあわせの扉』出版記念会《記念講演・祝賀の夕べ》
 - 6月 9日(火)午後1時30分～3時30分 県革新懇代表世話人会
 - 6月 全退教総会
 - 6月10日(水) 全退教四国ブロック代表者会議 in川之江
 - 6月12日(金)午後1時30分～ 高運連幹事会
 - 6月13日(土)午後 県社保協総会・講演会
 - 6月14日(日)午後 県革新懇総会・講演会
 - 6月15日(月)午後1時～ 後期高齢者医療制度廃止・療養病床削減反対県民集会
 - 6月20日(土)午後5時～ 原水爆禁止高知中央集会 高知市役所前広場
 - 6月21日(日) 県母親大会
 - 6月末～7月始め 県教育研究集会実行委員会発足
 - 8月15日(日)午後1時30分～4時 09年8・15 平和のつどい 高新文化ホール7F
 - 9月14日(月)～15日(火) 第23回日本高齢者大会(in 大分県別府市)
 - 10月24日(土)～25日(日) 高校・障害児学校教育研究集会



- 主な活動および参加
- 4月 8日(水)午後2時～ 事務局会議(総会議案書発送)
 - 4月10日(金)午後1時30分～3時 県高齢者運動連絡会幹事会(小澤出席)
 - 4月14日(火)午後1時30分～3時30分 県革新懇代表世話人会(土居康男出席)
 - 4月15日(水)午後0時20分～50分後期高齢者医療制度廃止・療養病床削減反対厚休み県民集会 於 高知市市役所前広場 パレード(参加者 120名)
 - 4月21日(火)午後2時～4時(臨時)事務局会議
 - 4月25日(土)午後2時30分～4時 フレッシュ&リフレッシュ講座 高知城ホール
 - 4月25日(土)午後2時～ 2009年度高退協定期総会(40名出席)(ニュース5月号) 午後5時30分～ 退職者を励ます会(41名出席) 高知城ホール
 - 4月28日(火)午後 時～ メーカー準備作業
 - 4月29日(水)午後1時30分～5時 民権友の会総会・記念講演 自由民権記念館
 - 5月 1日(金)午前9時開会 第80回メーカー県中央集会 高知中央公園(19名参加) 午後1時30分～ 高退協ニュース(5月号)編集委員会
 - 5月 3日(日・祝)午前10時～12時 輝け!5・3県民のつどい 県民文化ホール
 - 5月 7日(木)午後1時～ 第1回事務局会議(高退協ニュース5月号発送)